

# ふじしろ政夫と共に市政を変える会ニュース

発行 ふじしろ政夫と共に市政を変える会  
〒273-0122 鎌ヶ谷市東初富5-24-50  
Eメール [masao.fujishiro@zc.wakwak.com](mailto:masao.fujishiro@zc.wakwak.com)

2008年9月号  
TEL & FAX 047-445-9144  
ホームページ <http://e-kamagaya.com/>



## “プラごみ”でなく“プラリサイクル”と！！

ピンクの袋にイエローカードが貼られ、収集されないケースが増えています。どうしたのでしょうか……。

ピンクの袋で出せる物は、どんな物でしょうか？

＝プラスチック容器包装リサイクル対象の品目のみです＝

鎌ヶ谷市は早い時期から「燃せるゴミ」と「プラスチックごみ」と分別してきました。しかし H15.10 月からは「プラスチック製容器包装用ゴミ」と表示され、リサイクル対象品のための回収となりました。単なるプラごみはピンクの袋に入れてはいけません。

＜では現在のプラスチック製品リサイクルの仕方を見ましょう＞

市民から回収したプラ品を柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合のリサイクルセンターで1m.の立方体に圧縮梱包し、(財)リサイクル協会の指定した再商品化事業者 JFE に搬出します。この時の品質評価が悪いとDとされ、悪い状況が続くと受け取り拒否されるとのことです。①異物混入率 ②ガラス・医療廃棄物などの禁忌品 ③汚れ ④破袋度の4点が評価されます。

ガラスや乾電池の混入、汚れたプラ製品を出さないようにする努力は市民がしなければなりません。しかし異物混入の中に、指定収集袋(ピンクの袋)が3%混入していること(15%以上混入しているとDです)。レジ袋の中にレジ袋が入っている状況を破袋できていないのは、リサイクルセンターの処理の悪さです。この点については、環境衛生組合リサイクルセンターの作業精度をあげる必要があります。

ピンクの袋は、ゴミ袋ではない！「リサイクル品回収物」と表示し直し、袋の色もピンクでなく色を変えて(例えばグリーン)今までとの違いを示すべきです。



ピンクの袋には  
このマーク付きの物

## 議会への市民参加……どのくらい！

地方分権改革推進委員会の第一次勧告では、生活者の視点に立つ『地方政府』が自治立法権・自治行政権・自治財政権を有する「完全自治体」となる「基礎自治体優先の原則」が掲げられ、ますます自治体の自立が求められます。

先般第五回自主講座「市民自治」では、議会への市民参加が議論されました。東葛周辺市の実態がアンケートで明らかになりました。①「議員別の議案等の賛否の公表」は我孫子市だけが実施している状況にガッカリ。すべての議会で公表されるべきだとの意見が圧倒的でした。②「陳情・請願者の委員会での発言」については、白井市・千葉県が地方自治法に基づき行っていました。その他③議会が主催で市民と直接議論する機会。④議

員定数を決定する際市民の意見を聞く機会を持ったか。⑤常任委員会は原則公開か。といった事柄についてアンケートをとりましたが、特に白井市議会が飛びぬけて市民参加の議会として機能している状況が明らかになりました。残念ながら鎌ヶ谷市はすべて「なし」の状況です。

「二代表制下、議会と市民との関係が強くなければ、即ちどれだけ主権者たる市民が議会に参加できるかによって地方自治の発展がある」と福嶋さんからコメントがありました。

議会基本条例を全国で最初につくった北海道栗山町では、市民参加が条例で高らかに唱われています。鎌ヶ谷も市民参加の議会を作りましょう  
\*10/25: 栗山町議会事務局長講演・中央学院大

## 関さんの森に立ち入り調査を強行！！

松戸市は都市計画道路3・3・7号線計画予定地(関 美智子・啓子所有梅林等 3000 m<sup>2</sup>)を強制収用する為の立ち入り調査を、8月7日午前9時から松戸市職員、鈴木測量(株)の作業員ら約80名が集結し強行しました。

森を守ろうと集まった100人以上の市民からは「関さんの森を守ることこそ松戸市がやるべきこと」「道路建設を否定しているわけではありません。話し合いをして環境にやさしい街づくりをしましょう」とそれぞれの立場からの声が寄せられました。



しかし「立ち入り調査をするならあなたの身分を証明してほしい」と市民が質問すると、市の職員である秩父氏は「こういう状況は威力業務妨害です」と市民を威圧しました。そして、

ついには私服の刑事が調査のやり方の非道を訴えている多くの市民に対し、「測量を邪魔すると威力業務妨害罪だ」と詰め寄りました。

“市民との協働”が言われて久しくなります。成田空港の問題も円卓会議で、今後強制収用はしないと約束しました。いまだき道路計画のために土地収用法に基づく強制収用をしようとする自治体があるとは…。 “話し合いをしましょう”と言っている市民に対して“力”で土地収用法を適用しようとする自治体は、もう‘市民の自治体’ではありません。

ふと8年前、ゴミの最終処分場建設で‘日の出の森’が強制収用されたことを思い出しました。

地球温暖化対策の為にも多くの緑を、樹木をと言っているそばから今回も又、強制的に「関さんの森」を崩していく行政＝公共工事とは何なのだろうかと思われました。

## 野馬土手のある街…かがや

~~~~野馬の水飲み場~~~~

小金牧には野馬に水を供給する水飲み場がありました。昔の文書に溜井・池・用水・井戸などと表記されています。鎌ヶ谷村字二本松溜井は東武団地調整池です。自然の湧水地を利用していましたが、浚わないと埋まってしまうので、野付村が管理していたそうです。



## 市民の声

### 下総基地へのXP-1 (P3Cの後継機ジェット機)の配備に反対します

以下の理由により下総基地へのXP-1の配備に反対します。

(1) XP-1 配備云々以前に、現在のP3Cによる騒音が16年連続環境基準オーバーという状況を改めさせることが先決です。環境基準が守られるまで飛行すべきではありません。住民の環境が守られずして何をか言わんや。

(2) ジェット化による騒音の悪化、拡大が予想されます。

(3) 26年目を迎える下総基地の米軍使用反対運動に悪影響を与えるでしょう。

年に数回姿を見せるC-1ジェット輸送機やU-36A小型ジェット機の比ではありません。ジェット機による日常的な訓練がくり返されるのです。米軍は状況をじっと注視するに違いありません。

東道野辺 岡崎茂夫



## 9月議会の予定

開会 9/4 ~ 閉会 9/26

代表質疑 9/9 常任委員会 9/10・9/11

決算委員会 9/16・9/17・9/18

一般質問 9/19・9/22・9/24・9/25

### ＜主な議案＞

◎ 平成19年度決算認定(議案 第9号~13号)

◎ 乳幼児医療費助成条例改正(議案 第3号)  
:通院・入院に対して小学校就学前まで助成

◎ 補正予算(議案 第4号)

:国からの普通交付税 21億円に決定⇒2億4000万円歳入追加

:耐震診断を小中学校の体育館すべてに実施

## ふじしろ政夫の一般質問(予定)

I. 自殺対策について

II. 平和事業推進について

III. 国史跡野馬土手・捕込の保全と活用について  
:学校教育、街づくりでの活用は?



## きょうどう事務所ライ ご案内

\* 法律弁護士無料相談 要予約 ふじしろ迄  
9/27(土)・10/25(土)・11/29(土) 13:00~

\* 碁楽会 毎週金曜日 13:00~